



よこた りさ ちゃん
(山田第二保育所・5歳)

大きくなったらおねえちゃんと
いっしょにケーキ屋さんになりたい
です。チョコシートケーキを作って
園長先生に食べてもらうんだ。



佐藤遥佳(10)



富士正子(8)



佐々木さん(めんなさい)(1)



神崎(12)



マリオ大好き(10)



ゼロ(12)



山田よいとこ好きな町 (14)

遠野などの内陸部で昔話をなさる語り部は、お話が終わると「どんとはれー」とおっしゃる。わたしたちが幼かったころ、山田のお年寄りたちは語り終わると「どっと笑えー」とおっしゃっていた。楽しい昔話など聞いた子供たちは、みんな男女ともそろって仲良く「どっと笑う」楽しさに浸れる幸せがあったのです。我田引水のようなが、年老いた今でも幼心をたどれば、やはり「どんとはれー」より「どっと笑えー」の方がわたしたち沿岸部の人には思い出が深まり懐かしさがよみがえる。わたしはこのような山田の昔の事が時代の移り変わりとともに忘れ去られていくのが気掛かりで、若い方々や古里を遠く離れ他国でお暮らしの望郷の思いやせない方々のために「山田よいとこ好きな町」につたない事を書き続けています。わたし自身、青春の年代すべて他国暮らしだったので、古里を離れている皆さんのご心情が身につまされます。「みんなのスペース」に掲載していただき足掛け2年、今回で14号。先行き短い身ですが、少なくとも100号まではと思っているので、皆さんにご笑読いただければ幸いです。

閑話休題。

閑谷集落に、佐藤家(長次郎家)というお宅がある。かの有名な義経伝説が伝わるお家で、その資料を拝見しに郷土史家など多くの方々が訪れている。この家の裏山が藤の森で、義経からご神体を授かったといわれる熊野神社がある。この熊野神社には、古い時代の獅子頭や木製の鬼の面が納められている。お面は2つあったそうだが、1つは壊されたそうで、今は1面だけ。けっこう大きなお面で、見るからにとても怖い形相をした鬼面だ。長次郎家には、義経の陣中釜など、義経にまつわる物が大切に保管されている。専門家による時代鑑定もされており、興味深い。また、この山自体が山城だったようで、堀が巡らされている。これは、10世紀ころにエゾ同士が激しく争ったころの防護用の高地集落だったのか、またひょっとして、ここ閑伊村が初めて史書に出てくる715年の須賀君、その子孫たちの拠点だったのか——などと、最近房の沢遺跡から発掘されたあのワラビ手刀などから連想して夢は広がる。それもまた楽しからずやである。

この家の庭園がまた素晴らしい。300年来というキリンマツツジが満開となる6月中旬ころこの家を訪れ、縁側で一服しながらいにしえをしのび、ゆったりと庭園の美しさに浸るのは、誠にもってこれぞ至福の至りである。(つづく)

ペンネーム・山田北州(山田・87歳)



後藤和子(?)



姫神(12)



月神(12)



チエリー(11)



フレンドブッカ(11)

町長選挙を前にして思う

この広報が町民の手元に配布になってから1週間足らずでいよいよ町長選挙の投票日だ。「山田丸」の町政のかじ取りともいべき首長選だが、既に先日の広報でも周知の通り、候補者の抱負に耳を傾け、誰を推したら自分にプラスになるか、貴重な1票を行使したいものだ。決して我田引水的な感覚ではなく、広く行政に卓識のある候補を擁立したいものと願っている。

齋藤忠雄(船越・82歳)

旅行村コース頂上にベンチの設置を

船越家族旅行村についてお願いしたいことがあります。山田に帰省した際、ケビンハウスや芝生広場の隣の斜面を利用したコースを母とウォーキングに利用しています。普段から母やほかの町民の方もよく利用しているようです。上下どちら側から登っていても頂上付近でひと息つきたくなり「ベンチがあればねえ」と話しています。そこからは浦の浜海岸、鯨と海の科学館、鯨山まで眺めを楽しむことができ、桜の季節には満開の桜を一望することもできます。頂上付近にベンチの設置をお願いできないでしょうか。

匿名希望(盛岡市・?歳)

【回答・役場産業振興課】

いつも船越家族旅行村をご利用いただきありがとうございます。ご指摘の場所は船越家族旅行村の中でも県が管理している場所ではありますが、町から県にベンチを設置してもらうように働き掛けていきたいと考えております。

リラの淡い香りに心ませた日々

戦前戦後の流行歌に「緑の地平線」があった。歌詞に「リラの花さえなつかしや」とあり、リラの花ってどんな花?と口ずさみながら思ったものだが、時も過ぎ、四季の花や樹木が店先に出回るようになって覚えた。

十数年前Sさんから純白、Mさんからうす紫のリラの苗木をいただいた。二人ともお亡くなりになったが、今年も小庭に淡い香りがそよ風に乗り流れている。在りし日の面影をしのびながら心ませた日々だった。合掌。

菊地サカエ(織笠・73歳)

家庭でのごみ焼きやめて

家庭でのごみ焼きが2年くらい前に禁止になったようでしたが、今でもやっている家庭があります。わたしは煙が苦手、煙のにおいで具合が悪くなります。法律はどんどん変わっていても守らない人が多いと思います。

匿名希望(織笠・?歳)

【回答・役場住民生活課】

家庭での廃棄物の焼却は、環境を悪化させるだけでなく付近にお住まいの方にも多大な迷惑を掛ける行為であり、法律で固く禁止されています。町では、広報紙などを通して適正な廃棄物の処理方法について呼び掛けをしていますが、お近くで廃棄物の不法な投棄や焼却を発見した際には役場住民生活課環境衛生担当(☎82-3111内線127)までご連絡ください。快適な生活環境を守るため、これから町民の皆さんのご協力をお願いします。

やまた文芸広場

閑谷橋月にカジカの鳴く夜を
涼しさ求めわれ渡り行く

菊地輝雄(山田・87歳)

目に青葉緑若葉の木漏れ日に
水面に移る山ふじの花

大川ヒメ子(大沢・64歳)

固まりし下校の子らのランドセル
熊避けの鈴愛らしく鳴る

菊地孝進(船越・86歳)

無風かと思えば北風町長選
佐藤兼男(荒川・82歳)

◆投稿規定 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷投書に添削することがあります。
◆あて先 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当へ。